

日野典子さん

テクノクラート代表取締役



1980年代に日本初の  
「ヘアメイクプロダクション」を創設  
今も広がり続ける  
ヘアメイクの役割

なでしこカ

Power of Nadeshiko

今や政治家もプロのヘアメイクを雇う時代。東海地区最大のヘアメイクプロダクション「テクノクラート」の代表取締役・日野典子さんは、名古屋で「出張ヘアメイク」の仕事を開始。俳優、モデルだけでなく、大学の成人式や卒業式など大人数の列席者にもヘアメイクを行う東海地区最大の技術者集団に成長した。

#### ヘアメイクはイメージ戦略のツールに

数十年前はモデルや女優も自分でメイクをする時代だった。今ではプロのヘアメイクにより、俳優に役柄やシーンに合った印象を作り出している。あの総理大臣は就任後、ヘアメイクの手によってシャープな印象をマイルドに変えている。

「テクノクラート」の現在の主な仕事は、ドラマやテレビコマーシャルの出演者へのヘアメイクや、成人式や卒業式などの式典出席者のヘアメイクだ。最近では、舞台公演用に原作アニメのイメージ通りのメイクを俳優に行い、コスプレイヤーのメイクも受注、激変する需要にも対応してきた。ヘアメイクは単に美しく見せるためだけでなく、イメージ戦略に活用されているのである。

#### ドラマの役柄も俳優の魅力もヘアメイクで表現

「テクノクラート」はNHK名古屋放送局で長年ヘアメイクを担当してきた。ドラマ俳優、キャスト、タレント、音楽家など出演者のヘアメイクを担当。テレビ局側の細かい注文だけでなく、出演者の要望にも対応している。

ドラマの場合、その時代背景も、各シーンの空



メイク講師として取材を受ける日野さん

気感もヘアメイクで表現できる。俳優自身のイメージにも寄り添う必要もあり、スタッフには相当な勉強、研究、時間と技術が必要だ。「好きでなければできない仕事ですね」と日野典子さん。「そこでスタッフの力量が試されるのです。各タレントへの対応力も必要。技術以上に人間力も求められてきました」と夫の日野一美さん。

#### 式典前に176人にヘアメイク 機動力を併せ持つ

出張のヘアメイクを行う「テクノクラート」。今や高い技術力だけでなく、機動力、対応力も買われ、雑誌、写真集のほか、70人を超える地元タレントチームの公演のヘアメイクを一手にひきうける。名古屋大学の卒業式では卒業生の176人のヘアメイクと袴の着付けを行った。日野典子さんは司令塔として動き回るほかスタッフの補助として現場に出る。

急な会見や大人数のイベントに対応できるのは、同社が契約社員40人を抱えているからだ。「ヘアメイクアーティストになりたい」という人は、講師歴30年以上の日野さん夫婦をセミナーや授業で知り、「テクノクラート」の実績を見て、毎年入社している。新入スタッフは、常駐スタッフとともに時間をかけて育成され、会社を盤石にしてきた。



大学の成人式ではヘアメイクから着付けまでトータルで担当